

経営比較分析表（令和3年度決算）

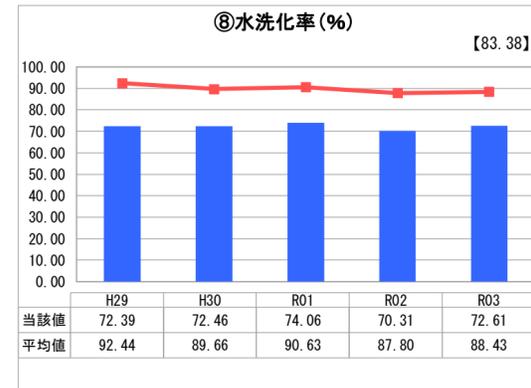
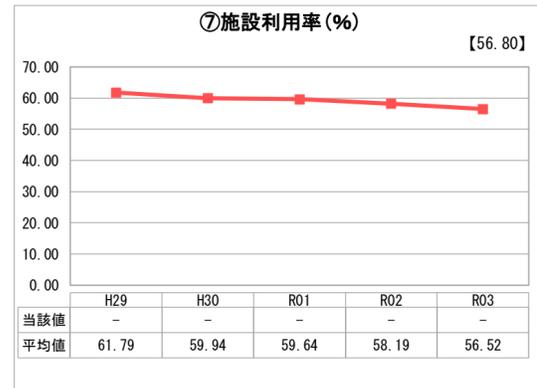
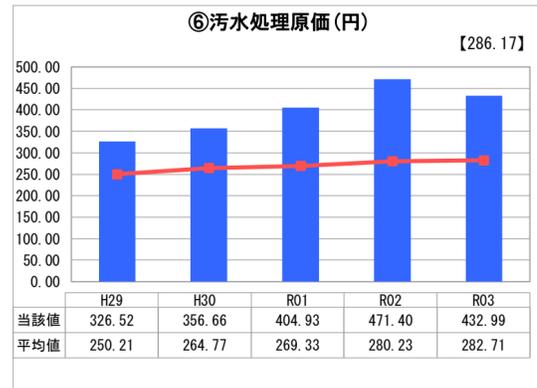
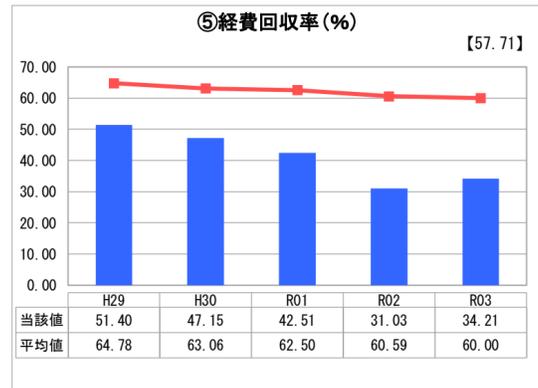
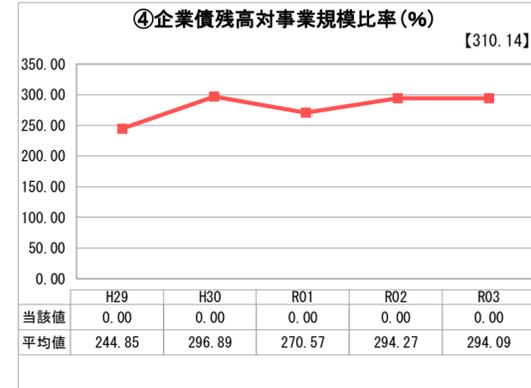
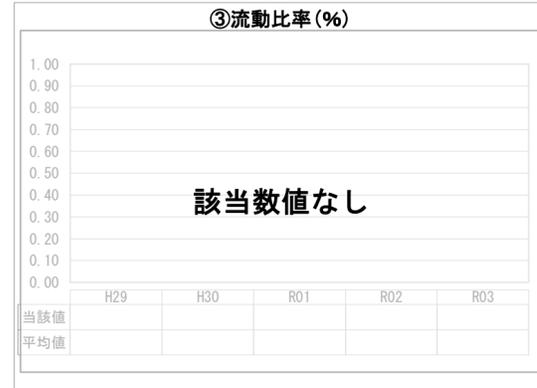
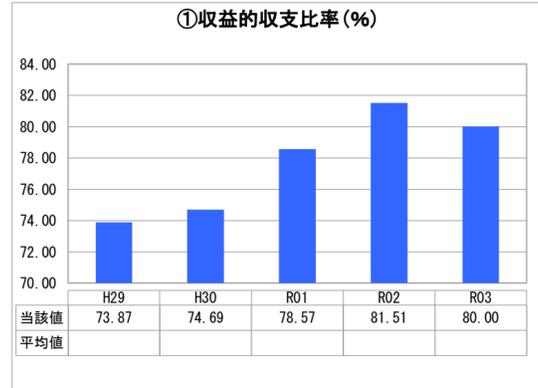
鳥取県 伯耆町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	6.43	100.00	3,960

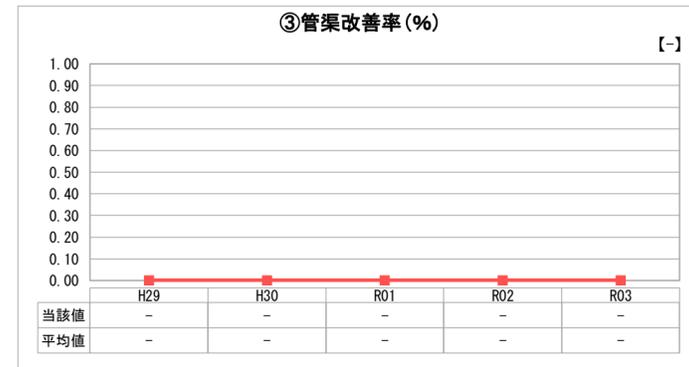
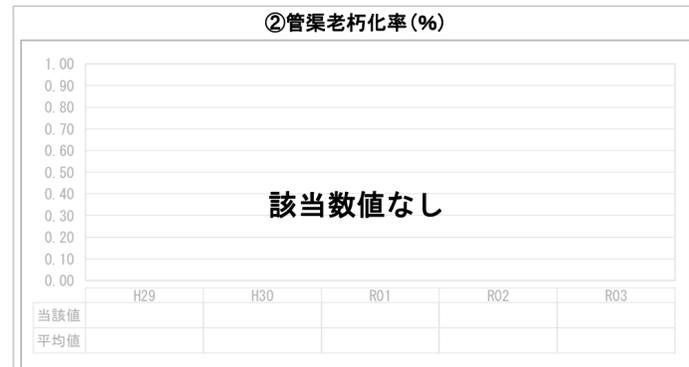
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
10,624	139.44	76.19
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
679	0.25	2,716.00

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【】	令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率
100%を下回っているが、徐々に改善傾向にある。

④企業債残高対事業規模比率
企業債償還をすべて一般会計繰入金で賄っており、0%で推移している。

⑤経費回収率
汚水処理にかかる費用が使用料以外の収入により賄われている状況であり、類似団体と比べて低い値で推移している。施設の老朽化が進んでおり、汚水処理費（修繕費用等）が年々増加している。

⑥汚水処理原価
汚水処理費の増加、有収水量の減少により、類似団体と比べて高い数値を示している。

⑧水洗化率
整備区域の大半が限界集落に近づいており、独居高齢世帯が増加し、接続が望めない状況であり、類似団体と比べて低い数値を示している。

2. 老朽化の状況について

平成12年度事業開始から20年超経過する施設もあり、維持修繕により長寿命化を図っている。
施設の老朽化対策や計画的な更新については、経営戦略の見直し時期にあわせて検討を行うものとする。

全体総括

本町においては、全国平均、類似団体と比べ経費回収率が低い傾向にあり、一般会計からの繰入により経営を維持している状況である。
適正な使用料収入の確保、汚水処理費の削減が課題となる。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。